

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

年 月 日

川村学園女子大学学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、川村学園女子大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が川村学園女子大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。
- ◆ 大学に納入すべき学費等については、授業料等減免の認定結果確定後、直ちに納付いたします。

※以下、申請者欄は申請者本人、保証人欄は保証人が記入をしてください。（*を附した項目については、該当者のみ記入すること）

申請者	フリガナ		学生番号	
	学生氏名	印	所属学部 ・学科	
	学 生 生年月日	(西暦) 年 月 日生(歳)	入学年月	(西暦) 年 月 入学
	学年	年	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼(昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信
	学生 現住所	〒 都道府県 市区町村		
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	期間/月数)	年 月～ 年 月 / 月
	過去に本制度の入学金免除を受けたことがありますか	ある ・ ない		
日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること				
<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号(採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号)】				
<input checked="" type="checkbox"/> 在学(在学予約)採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号(給付奨学生となっていれば奨学生番号)】				
保証人	氏名	印		
	住所	〒 都道府県 市区町村		

申請書の作成あたっての注意事項

- 1 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付奨学金により行うこととしております。今回は、あらかじめ機構に給付奨学金の申込みを行った方へ申請書をお送りいたしました。

この書類のグレー字になっている箇所についてご記入は必要ありません。

選択していただく箇所に、すでにチェックが入っておりますので、必要事項のご記入をお願いいたします。

なお、給付奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった（給付奨学生として採用されなかった）場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。

- 2 入学年月について、編入学により入学した場合は、その年月を記入してください。
- 3 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。
- 4 給付奨学生に採用されると、毎年夏頃に、前年（2019年）の所得状況を確認したうえで10月からの支援区分（第Ⅰ区分～第Ⅲ区分）の見直しがあります。判定の結果、奨学金の支給を停止することや支給額が変わることがあります。